クラウド NAS 対応 2.5 インチ HDD/SSD BOX

MV-NAS25U3 シリーズ



はじめにお読みください。

安全上の注意を必ず守っていただくよう、お願いします。

お客様や他の人への危害や財産への損害は未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願いします。



警告

- ●本製品を使用する場合は、ご使用のPCメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。
- 機器の分解、改良はしないでください。火災、感電の原因になります。
- ●煙が出たり、異臭や異音がしたら、すぐにコンセントからブラグを抜いてください。また、その他の製品の異常がありましたら、ご使用をやめ速やかにサポートまでご連絡ください。
- ●電源コード、接続コードの上に物を乗せたり、傷つけたり、折り曲げ、押し付け、加工などは火災や感電の原因になりますので行わないでください。
- ●電源プラグはコンセントに完全に差し込んでください。ショート、発熱の原因となり火災、感電の恐れがあります。
- ●本体を濡らしたり、水気のある場所で使用しないでください。感電や火災、本製品の故障の原因となります。



- ●本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- ●本製品を濡れた手で触らないでください。
- ●電源ブラグは、なるべく OA タッブ等ではなくコンセント本体へ直接接続してください。また長時間使用しない 場合は、コンセントから外してください。
- ◆お手入れの際には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものや、液体は使用しないでください。
- ●乳幼児の口に入る小さな部品があります。乳幼児の手の届かない所に保管してください。
- ●本製品を、直射日光の当たる場所、高温、多湿となる場所、ホコリや湯煙などの多い場所、強い磁場、電波、静電気の発生する場所で使用、保管をしないでください。
- ●本製品は精密機械ですので、体の静電気を取り除いてからご使用ください。静電気を与えると誤作動や故障、 データ損失の原因になります。
- ◆本製品は精密機械ですので、ホコリ等には十分ご注意ください。誤作動や故障、データ損失の原因になります。
- ●本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えたり、ピンなどの異物を差し込んだりしないでください。
- ●本製品を不安定な場所に設置しないでください。
- ●本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその一切の責を負わないものとします。
- ●データの損失、破損による損害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

【注意事項】

- ●本製品にはハードディスクは含まれておりません。
- ●本パッケージの記載内容は、改良その他により予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。
- ●社名及び製品名は各会社の商標または登録商標です。
- ●本製品に保存したデータが、ハードウェア故障、誤作動、その他のどのような理由によって破壊された場合でも、 弊社では一切の保障は致しかねます。万が一に備えて重要なデータは予めバックアップをとることをお勧めします。

目次

| はじめにお読みください | 2ページ |
|---|-------------|
| 目次 | 3ページ |
| 付属品 | 4ページ |
| 製品仕様 | 5ページ |
| 各部の名称 | 6ページ |
| SSD/HDD 取り付け方法 | 7ページ |
| 各機器との接続方法 | 8ページ |
| NAS HOME 画面へのログイン方法 | 9ページ |
| インターネット経由でのアクセスを許可する | 11ページ |
| ユーザーアカウントの設定 | 12ページ |
| その他の機能及び設定 | 13ページ |
| Windows OS にて共有されたフォルダをドライブとして登録する | 15ページ |
| Windows OS にて共有されたフォルダにドライブ文字を割り当てて登録する | 17ページ |
| ファイル操作(PC 編) | 18ページ |
| ファイル操作(スマートフォン編) | 20ページ |
| インターネット経由でアクセスする | 21ページ |
| ファームウェアのアップデート | 22ページ |
| 設定の初期化 | 23ページ |
| 保証書 | 24ページ |

付属品



LAN ケーブル

製品仕様

仕様

| 対応 OS | Windows 8 / 7(SP1 以降)/Vista(SP2 以降)/XP(SP3 以降) | | |
|---------------|--|--|--|
| 対応スマートフォンOS | iOS 5,1,1 以降を搭載した iPhone iPod | | |
| | Android 2,2 以降 | | |
| | Google Chrome 25.0 以降 (推奨ブラウザ) | | |
| 対応ブラウザ | Internet Explorer 7.0 以降 | | |
| NUMBO DIO | Firefox 10 以降 | | |
| | Safari 5 以降 | | |
| 対応ファイルシステム | exFAT/NTFS(内蔵 SSD/HDD) | | |
| ファイルサーバー | Samba/WebDAV/FTP | | |
| ユーザー管理 | 最大ユーザー登録数:15 | | |
| IPアドレス | 自動取得(DHCP)/手動設定 | | |
| 有線 LAN | 100BASE-TX/10BASE-T | | |
| 対応インターフェイス | SATA:2.5 インチ SATA インターフェース(2TB まで) | | |
| | USB3,0 | | |
| | USB2.0(FAT 32 / exFAT / NTFS) 最大容量 2TB | | |
| | 有線 LAN(RJ-45) | | |
| CPU | IM1203 | | |
| メモリ | 64MB | | |
| 内蔵フラッシュ | 8GB(一部システムに使用) | | |
| 内部 OS | Linux 2,6,32 | | |
| 電源仕様(AC アダプタ) | 入力:AC100V 出力:DC5V 2A | | |
| 動作温度範囲 | 5°C~ 40°C | | |
| 動作湿度範囲 | 20%~80%(結露なきこと) | | |
| 外形寸法 | W85×D144.5×H23.5mm | | |
| 本体重量 | 160g | | |

各部の名称

①有線 LAN ポート

有線 LAN ケーブルを接続し、NAS 使用時に使用します。

②USB2.0 ポート

USB 外付け SSD/HDD デバイス等を接続して使用します。

3USB ポート (USB3.0)

付属のUSB3.0ケーブルを使用して本製品とPCを接続します。

④電源コネクタ

付属のACアダプタの電源プラグを差し込みます。 ※付属のACアダプタ以外は使用しないでください。

※付属のACアタフタ以外は使用しないでください。

⑤パワー / アクセス LED ランプ

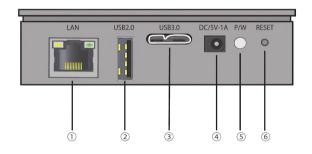
本製品の電源がオン時に青く点灯します。(SSD/HDD 取り外し時は点灯後に消灯します) SSD/HDD 接続時に青く点灯します。

本製品の電源がオフのときに赤く点灯します。

記憶領域にアクセスしているときに紫に点滅します。

⑥リセットボタン

本製品をリセットするときに使用します。

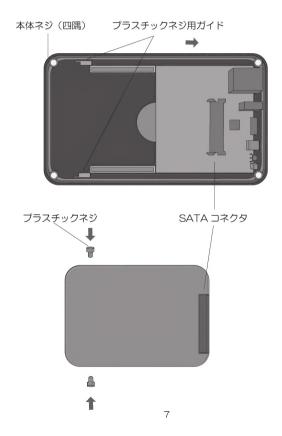


SSD/HDD 取り付け方法

ドライバーで四隅のネジを取り外します。

SSD/HDD に固定用のプラスチックネジを取り付けます。

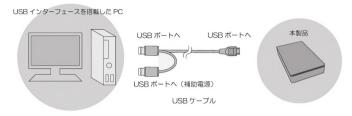
接続コネクタの方向を確認し、プラスチックネジが外れないように注意しながら、 プラスチックネジ用ガイドに合わせ、本体と接続します。



各機器との接続方法

●PC との接続

本製品を PC に直接 USB 接続して外付けドライブとして使用します。 大容量ファイルの転送を行う際は、この方法で接続してください。



接続手順

付属USBケーブルを使ってPCのUSBポートと本製品背面のUSBポートを接続してください。 ※ACアダフタとLANケーブルを取り外した状態で接続してください。

ACアダプタを接続していると外付けドライブとして利用することができません。 ※LISB20ポートで使用する場合は補助電源用コネクタをLISBポートに接続してください。

●I AN の接続

本製品のLAN ポートとルーターやハブのLAN ポートをLAN ケーブルで接続します。 ネットワークへの接続には別途、ご利用環境に合わせてネットワークの設定を行ってください。 ※初期設定は DHCP が有効になっています。 ※必ず付属のACアダプタを接続してください。 ※付属のUSBケーブルは取り外してください。



NAS HOME 画面へのログイン方法

- ●NAS HOMF 画面へののログイン方法
 - PCで家庭内ネットワーク(ローカルネットワーク)内の本製品へのログイン方法を説明します。
 - ①本製品に LAN ケーブルと AC アダプタが接続されている事を確認します。
 - ※LAN ケーブル接続中は USB ケーブルは接続しないでください。
 - ②本製品付属のソフトウェアCDをPCのCDドライブに挿入し、CD内の「B2BNatTx.exe」をPCの任意の場所に保存します。
 - ③「B2BNatTx.exe」をダブルクリックしソフトを起動させます。
 - ④ I Dとパスワードを入力せずに「接続」ボタンを 押します。



- ⑤ファイヤーウォールの警告が出る場合は「アクセスを許可する」を選択してください。
- ⑥「ローカルネットワーク内に mcloud を発見しました。 接続しますか?」というメッセージが出たら「はい」 を選択してください。



⑦ログインフォームの画面が表示されます。

「ユーザーアカウント設定」で設定したユーザーアカウント とパスワードまたは下記のデフォルトユーザーアカウントと パスワードを入力し、「ログイン」を選択してください。

ユーザーアカウント: admin パスワード: 12345



- ®デフォルトユーザーアカウントとパスワードでログインした場合は「安全でないパスワード」 というメッセージが表示されます。決定を選択してください。
- ※デフォルトユーザーアカウントのパスワードはお早めに変更をお願いします。

●スマートフォンでのログイン方法

スマートフォンで家庭内ネットワーク(ローカルネットワーク)内の本製品への接続方法を説明します。
① Android 端末「google play」iPhone 端末「iTunes Store」で「mCloud」を検索し、インストールしてください。

②スマートフォンの wifi をオンにし、本製品と同じローカルネットワークに接続してください。

③「mCloud」アイコンを選択し、アプリを起動させます。



④「ローカルアイコン」と「クラウドアイコン」が表示されます。 クラウドアイコンを選択してください。※ローカルアイコンを選択するとネットワークを使用せず、スマートフォンに保存したデータを見ることができます。



⑤ログインフォームの画面が表示されます。「ユーザーアカウント設定」で設定した ユーザーアカウントとパスワードを入力し、「ログイン」を選択してください。



インターネット経由でのアクセスを許可する

●リモート接続設定

PC、iPhone、Android でインターネット経由でアクセスするための設定を行います。

①「NAS HOME 画面へのログイン方法」を参考に本製品にログインします。

②「設定」を選択してください。



③「ホーム」タブ内の「リモート接続」の「設定」を選択してください。



④「有効にする」にチェックを入れてください。



⑤「ID」に有効な電子メールアドレスを入力してください。 ※電子メールアドレスは認証IDとして使用する以外は使用しません。 ※ID の競合を避けるために有効な電子メールアドレスを入力してください。 ⑥「PIN」にパスワードを入力してください。

⑦「決定」を選択してください。

⑧「サービス」タブを選択し、「ネットワークコンピュータサービス」と「WebDAV サービス」 が「ON」になってる事を確認してください。

ユーザーアカウントの設定

- ■コーザーアカウント設定
 - ユーザーアカウントの設定方法について説明します。 ※ユーザーアカウントの最大数は 15です。
 - ①「NAS HOME 画面へのログイン方法」を参考に本製品にアクセスします。
 - ②「設定」を選択してください。
 - ③「管理者」のタブを選択してください。
 - ④アカウントを新規で作成する場合は「ユーザー」タブ内の「新規」を選択してください。 アカウントを修正する場合は対象のアカウントを選択し、「修正」を選択してください。



- ⑤アカウント名を 4 文字から 16 文字以内で任意に 入力してください。 (「admin」アカウントはアカウント名の変更は できません)
- ⑥パスワードを4文字から16文字以内で任意に 入力してください。
- ⑦「共有フォルダ」の項目でアクセスを許可する フォルダの「読み込み」または「読込/ 書込み」にチェックを入れてください。
- ②決定を押してください。これでアカウント の設定は終了です。
 - ※「admin」アカウント以外のアカウントでは 「設定」項目等が表示されない制限アカウント になります。



その他の機能及び設定

PC 用ソフトのその他の機能及び設定に関して説明します。 ログイン方法は「NAS HOME 画面へのログイン方法」を参考にアクセスしてください。 「設定」選択し、各項目を変更してください。

①コンピュータ名 (ホーム内)

nas の名称の変更が行えます。

3~16文字以内で任意の名称を入力してください。

②ネットワークアダプタ (ホーム内)

DHCP と固定 IP の変更が行えます。

固定 IP を使用する場合は固定 IP 選択後、各項目を入力し、決定を選択してください。

③PPPoE の情報 (ホーム内)

ルーターを使用せずに直接インターネットに接続する場合に使用します。 使用する場合は「有効にする」を選択し、プロバイダから提供された情報を入力してください。

④ネットワークコンピュータサービス(サービス内)

ローカルネットワーク内で NAS として使用する場合に設定します。

初期設定は ON になっています。

※本製品では、ネットワークコンピュータサービスを使用したファイル転送は、1ファイルで最大 7GB を超えるファイルは転送できません。7GB を超えるファイルを転送する場合は FTP 経由で転送してください。

「B2BNatTx.exe」を使用せずに、別途 Windows OS 上で設定を行った場合はファイル容量制限はありません。

「Windows OS にてドライブの文字をドライブに付けて登録する」を参考に設定を行って下さい。

⑤WebDAV サービス(サービス内)

ブラウザでファイルを使用する場合に設定します。

初期設定は ON になっています。

※本製品では、WebDAV を使用したファイル転送は1ファイルで 7GB を超えるファイルは転送できません。 7GB を超えるファイルを転送する場合は FTP 終中で転送してください。

※WebDAV サービスを OFF にすると PC 用アブリ「B2NatTx.exe」 やスマートフォンで「mCloud」を使用したファイル転送ができません。

⑥FTP (サービス内)

FTP サーバーとして使用する場合に設定します。

初期設定は ON になっています。

⑦共有フォルダ(管理者内)

各ユーザーの共有フォルダを作成することができます。

4~64 文字以内で任意の名称を入力してください。

※フォルダ名の最初の文字はアルファベットで、残りの文字はアルファベットとの~9で入力してください。

⑧パフォーマンス情報(情報内)

パフォーマンス情報では以下の情報が確認できます。

- ・NAS の起動時間
- ・接続されている SSD/HDD 情報
- CPU 使用率
- ・メモリ使用量
- ・仮想メモリの使用状況(内蔵フラッシュ内)

⑨パワーマネージメント(システム内)

NAS をリモートでシャットダウンすることができます。 ※リモートで起動することはできません。

⑩システム情報(システム内)

ファームウェアのアップデートと現在のファームバージョンを確認する事ができます。 ファームウェアのアップデート方法に関しては「ファームウェアのアップデート」の項目を参照してください。

①初期設定(システム内)

- 工場出荷時の設定に戻す
- 工場出荷時の設定に戻ります。設定項目やアカウントは全て初期値に戻ります。 内蔵メモリ内のデータは削除されません。
- 内蔵フラッシュのフォーマット

内蔵フラッシュをフォーマットします。

内蔵フラッシュ内の全てのデータが削除されます。フォーマットを行う前に必ず SSD/HDD 内のデータを確認してださい。

・ハードディスクをフォーマットする

接続されている SSD/HDD ハードディスクをフォーマットします。

※SSD/HDD 内の全てのデータが削除されます。フォーマットを行う前に必ず SSD/HDD 内のデータを確認 してださい。

Windows OS にて共有されたフォルダをドライブとして登録する

- ●本製品をWindows OS で使用する際にドライブとして登録する方法を説明します。
 - ※本設定は家庭内ネットワーク(ローカルネットワーク)内で本製品に FTP 接続する時に使用する設定です。
 - ※一度に複数のデータや大容量のデータを PC から本製品に送受信する場合はこちらをご使用ください。
- 1、IPアドレスの固定
 - ①「NAS HOME 画面へのログイン方法」を参考に本製品にログインします。
 - ②「設定」を選択します。
 - ③「ネットワークアダプター」の「設定」を選択します。
 - ④「固定 IP」を選択し、ローカルネットワークに合わせた数値を各項目に入力して決定を押してください。
 - ⑤本体を再起動します。カウントダウン終了後、本製品の電源を抜き差しし、再起動してください。
- 2. FTP サービス確認
 - ①「NAS HOME 画面へのログイン方法」を参考に本製品にログインします。
 - ②「設定」を選択します。
 - ③「サービス」タグを選択します。
 - ④「システムサービス」内のFTP サービスが「On」になっていることを確認します。
- 3、Windows の FTP 設定
 - Windows XP
 - ①「スタートメニュー」から「マイネットワーク」を選択します。
 - ②「ネットワークプレースを追加する」を選択します。
 - ③「ネットワークプレースの追加ウィーザード」に従って、「次へ」を選択します。
 - ④「別のネットワークの場所を選択」を選択し、「次へ」を選択します。
 - ⑤ネットワークアドレスを追加します。「IP アドレスの固定」で設定したアドレスに「ftp://」を最初に付けて 入力し、「次へ」を選択します。
 - ⑥ユーザー認証の画面で「ユーザー名」「パスワード」を入力して「OK」を選択します。
 - ※ユーザー名とパスワードは「ユーザーアカウントの設定」で設定した「アカウント名」と「パスワード」を 使用します。
 - ⑦設定完了画面が表示されます。「完了」を選択してください。マイネットワーク内に登録されます。
 - ⑧もう一度アカウント認証ウインドが表示されます。先ほどと同じように「ユーザー名」「パスワード」を入力してください。
 - ⑨本製品内のファイルが表示されます。

- · Windows Vista / Windows 7/Windows 8
- ①「スタートメニュー」から「コンピュータ」を選択します。
- ②表示された空白部分で右クリックし、「ネットワークの場所を追加する」を選択します。
- ③「ネットワークの場所の追加ウィザード」に従って設定します。「次へ」を選択してください。
- ④「カスタムのネットワークの場所を選択」を選択します。
- ⑤「別のネットワークの場所を選択」を選択し、「次へ」を選択します。
- ⑥ネットワークアドレスを追加します。「IP アドレスの固定」で設定したアドレスに「ftp://」を最初に付けて 入力し、「次へ」を選択します。
 - 例 ftp://***:***:*** (*は「IPアドレスの固定」で設定した IPアドレス)
- ⑦ユーザー認証の画面で「ユーザー名」「パスワード」を入力して「OK」を選択します。
 - ※ユーザー名とパスワードは「ユーザーアカウントの設定」で設定した「アカウント名」と「パスワード」を使用します。
- ⑧ショートカットに使用する任意の名前を入力してください。
- ⑨設定完了画面が表示されます。「完了」を選択してください。「コンピュータ」内に登録されます。
- ⑩もう一度アカウント認証ウインドが表示されます。先ほどと同じように「ユーザー名」「パスワード」を入力 してください。
- ①本製品内のファイルが表示されます。

Windows OS にて共有されたフォルダにドライブ文字を割り当てて登録する

- ◆本製品を Windows OS で使用する際にドライブの文字(ドライブレター)を付けたドライブとして登録する方法を説明します。
 - ※本設定は家庭内ネットワーク(ローカルネットワーク)内で本製品にネットワークコンピュータサービス接続 (samba 接続)する時に使用する設定です。
 - ※ドライブの文字(ドライブレター)を付けたドライブを設定する場合はこちらをご使用ください。
- 1、IPアドレスの固定
 - ①「NAS HOME 画面へのログイン方法」を参考に本製品にログインします。
 - ②「設定」を選択します。
 - ③「ネットワークアダプター」の「設定」を選択します。
 - ④「固定IP」を選択し、ローカルネットワークに合わせた数値を各項目に入力して決定を押してください。
- ⑤本体を再起動します。カウントダウン終了後、本製品の電源を抜き差しし、再起動してください。

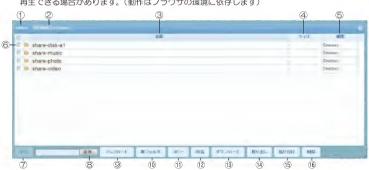
2 ネットワークコンピュータサービス確認

- ①「NAS HOME 画面へのログイン方法」を参考に本製品にログインします。
- ②「設定」を選択します。
- ③「サービス」 タグを選択します。
- ④「システムサービス」内のネットワークコンピュータサービスが「On」になっていることを確認します。
- 3、Windows のネットワークコンピュータ設定 (samba 設定)
 - ①「スタートメニュー」から「コンピューター」にカーソルを合わせ、右クリックします。
 - ②「ネットワークドライブの割り当て」を選択します。
 - ③「ドライブ」の項目から設定するドライブの文字(ドライブレター)を選択します。
 - ④「フォルダー」の項目に「¥¥」「IPアドレスの固定で設定したアドレス」「¥」「ユーザーアカウントの設定で 設定したアカウント名」を入力し、「完了」を選択します。
 - ⑥ユーザー認証の画面で「ユーザー名」「パスワード」を入力して「OK」を選択します。
 - ※ユーザー名とパスワードは「ユーザーアカウントの設定」で設定した「アカウント名」と「パスワード」を 使用します。
 - ⑥本製品内のファイルが表示されます。
 - ⑦コンピュータ上にアイコンが作成されます。

ファイル操作 (PC 編)

- ●PCソフトからファイル操作を行うファイルモードについて説明します。
- ①ファイルアドレス
- ・現在表示しているファイルの場所を表示します。
- 現住表示 ②空き領域
 - ・現在表示している領域の空き領域を表示します。
 - 現代表示している現場の空さ現場を表示します。 内部の HDD/SSD や USB デバイスの空き領域はデバイスの領域内に入った時点で表示されます。
- ③名前 ファイル名が表示されます。
- ファイル名か表示されます。 ④サイズ
- ディーへ プァイルサイズが表示されます。
- ⑤種類 ファイルの種類が表示されます
- ファイルの種類が表示されます。 ⑥チェックBOX
- ファイルを選択します。
- 前の画面に戻ります。 ⑧参照
- プラップロードするファイルを選択します。 ⑨アップロード
- ディスクロー・ 選択されたファイルを NAS にアップロードします。
- ⑪新フォルダ 新しいフォルダを作成します。
- ⑪コピー 選択されたファイルをコピーします。
- ①改名
- ファイル名を変更します。 (3)ダウンロード
- 選択されたファイルをダウンロードします。
- ④取り出し ファイルを切り取ります。
- 15貼り付け
- コピーまたは切り取りしたファイルを貼り付けます。 ⑯削除
- 選択されているファイルを削除します。

※ファイルを直接クリックした場合、ブラウザ及びファイルの種類によってはストリーミング 再生できる場合があります。(動作はブラウザの環境に依存します)



ファイル操作(スマートフォン編)

スマートフォンアプリ「mCloud」について説明します。

- ●メインメニュー
- ①画像リスト

画像リストを表示します。アクセスが許可された記憶領域内に保存されているすべての画像 ファイルを表示します。

②動画リスト

動画リストを表示します。アクセスが許可された記憶領域内に保存されているすべての動画 ファイルを表示します。

③ログアウト

ログアウトしてログインフォーム画面へ戻ります。

④音楽リスト

音楽リストを表示します。アクセスが許可された記憶領域内に保存されているすべての音楽 ファイルを表示します。

⑤ファイルリスト

ファイルリストを表示します。アクセスが許可された記憶領域内に保存されているすべての ファイルがフォルダ毎に表示されます。

6戻る

前の画面に戻ります。



●ファイルリスト

①戻る

前の画面に戻ります。

②ファイルアドレス

現在表示しているファイルの場所を表示します。

③空き領域

現在表示している領域の空き領域を表示します。 内部の HDD/SSD や USB デバイスの空き領域はデバイスの領域内に入った時点で表示されます。

4)検索

領域内を検索します。

⑤チェック BOX

ファイルを選択します。

@UP

ファイルをアップロードします。

(7)DOWN

選択されているファイルをスマートフォンにダウンロードします。 保存したデータは「ローカル」モードで使用できます。

アプリ起動時にローカルアイコンを選択して使用してください。

⑧新フォルダ

新しいフォルダを作成します。

⑨機能

選択されているファイルの「削除」「名前変更」「取り出し」「コピー」やファイルの「貼り付け」 を行います。



インターネット経由でアクセスする

●PCからインターネット経由でアクセスする

インターネット接続の PC でのアクセス方法を説明します。

- ①本製品付属のソフトウェアCDをPCのCDドライブに挿入し、CD内の「B2BNatTx.exe」をPCの任意の場所に保存します。
- ②保存した「B2BNatTx.exe」をダブルクリックしソフトを起動させます。
- ③「インターネット経由でアクセスを許可する」で設定したIDと PIN(パスワード)を入力し、「接続」を選択してください。 ※「記憶させる」にチェックを入れると実行ファイルと同じ領域に「CLOUDID.dat」ファイルが生成されます。
- ④ファイヤーウォールの警告が出る場合は「アクセスを許可する」を選択してください。
- ⑤ログインフォームの画面が表示されます。「ユーザーアカウント設定」で設定した ユーザーアカウントとバスワードを入力してください。 ※各種の設定を行う場合はかならず「admin」アカウントでログインしてください。
- ●スマートフォンからの外部アクセス方法

インターネット接続のスマートフォンからのアクセス方法を説明します。

- ①Android 端末「google play」iPhone 端末「iTunes Store」で「mCloud」を検索し、インストールしてください。
- ②「mColud」アイコンを選択し、アプリを起動させます。
- ③「ローカルアイコン」と「クラウドアイコン」が表示されます。 クラウドアイコンを選択してください。
- ④リモートID認証画面が表示されます。 「インターネット経由でアクセスを許可する」 で設定したIDとPN(パスワード)を入力 してください。



⑤ログインフォームの画面が表示されます。「ユーザーアカウント設定」で設定した ユーザーアカウントとパスワードを入力してください。

ファームウェアのアップデート方法

- ●ファームウェアのアップデート方法を説明します。
 - ※ファームウェアのアップテートを行うと内蔵フラッシュメモリに入っているデータは全て消去されます。 必ず内蔵フラッシュメモリ内のデータを確認し、バックアップを行ってからファームウェアのアップデート を行ってください。
 - ※ファームウェアのアップデート中は再起動のメッセージが出るまで絶対に電源を抜かないでください。 ファームウェアのアップデート中に電源を抜くと機器の故障の原因になります。
 - ※ファームウェアのアップデートの時は外付け USB デバイス、HDD/SSD は取り外してください。
- ①HP から最新のファームウェアをアップロードしてください。
- ②「ローカルネットワーク内のログイン方法」を参考に本製品にログインします。
- ③「設定」を選択してください。
- ④「システム」タグを選択してください。
- ⑤システム内の「システム情報」タグを選択してください。



- ⑥「参照」を選択し、ファームウェアを選択してください。
- ⑦画面の指示に従ってファームウェアをアップデートしてください。アップデートには数分かかる 事があります。
- ®ファームウェアのアップデートが完了すると「ファームウェアのアップデートが完了しました。 決定を選択後、機器を再起動してください。」とメッセージが表示されますので、決定を選択してください。機器のLEDが赤色点灯になっている事を確認し、機器の電源を切って、再度電源を入れてください。
- ◎アップデート後は赤色のLEDが数分間点滅します。LEDが消えるとアップデートが完了します。

設定の初期化

- ●本体で初期化する方法を説明します。
- ※アカウントやパスワードを忘れてしまった場合に使用してください。
- ※登録されているアカウントは全て削除されます。
- ※内蔵フラッシュ内のデータはすべて削除されます。
- ①本製品に接続されている USB 機器、HDD/SSD、LAN ケーブルを取り外してください。
- ②本体の電源を入れてください。
- ③赤色 LED が点滅しなくなり、LED が消灯している事を確認してください。
- ④本体のリセットボタンを長押しします。赤色 LED が点灯する事を確認してください。
- ⑤赤色 LED が完全に点灯していることを確認し、本体の電源を抜き、もう一度入れて再起動してください。

| 保証書 | | | | | |
|--------------------|--------|-------|---------|--------|--|
| 製品型番: MV-NAS25U3 | 3 シリーズ | | | | |
| 保証期間: お買い上げ日 | 年 | 月 | Ħ | から 6ヶ月 | |
| フリカ [*] † | | | | | |
| お客様名: | | | | 様 | |
| 住所: | | | | | |
| 電話番号: — | - | | E-mail: | | |
| 販売店名・住所・電話番号・(販売 | | レシート) | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | P | |

保証規約

この度は、弊社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。

保証期間内にお客様の正常なご使用状態で万が一故障した場合には、本保証書記載の保証規定に従い、

修理を実施いたしますので、お買い求めの販売店様に本保証書を添えてお申し出ください。

保証期間内につきましては無料で修理いたします。尚、やむを得す郵送を必要とされる場合には、

販売店様までの送料をご負担頂くようにお願い申し上げます。

※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

- ※本保証書は日本国内においてのみ有効となります。
- 保証期間内でも次の様な場合は有償修理となります。
- ・本保証書をご提示されない場合
- ・本保証書の所定の事項の未記入、字句を訂正されたもの及び販売店・社印または社名の未記入、販売店レシートのない場合
- ・火災、地震、水害、落雷、その他天災地変による故障及び損傷
- ・使用者側での輸送、移動時の落下など、お取り扱いが不適切なため生じた故障及び損傷
- ・説明書に記載の使用方法及び注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障及び損傷
- ・改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障及び損傷
- ・他の機器との接続が原因で本製品に生じた故障及び損傷

※本製品の故障またはその使用中に生じた直接または悶接の損害(データ損失を含む)につきましては弊往はその責を負いません。



サポート&お問い合わせ窓口 製品についてのお問い合わせは下記弊社WEBサイトをご覧ください。 http://www.aiuto-jp.co.jp